

ビジネスコモンセンス
ビジネスマナー

検定試験 **実施案内**



一般社団法人 全国検定教育振興会

ごあいさつ

当法人は、子供から大人まで、全ての人に求められる一般社会において必要なマナーや、ビジネスコモンセンスを身につけた人材を育成するため、児童の躰をはじめ学生や社会人のビジネスマナーの教育に携わる者の指導育成を行い、また青少年に対してビジネスコモンセンス能力を検定し、もって我が国の経済社会の発展に寄与することを目的としています。

一般社団法人 全国検定教育振興会

代表理事 岩崎 功（和光大学特任教授）

理 事 石田繁夫（ビジネスマナー検定委員会）

ご案内 はじめに

学習の目的について

わが国は、この半世紀に目覚ましい経済発展を成し得た一方におきまして、物質的に豊かになるなか、人間行動の価値基準の重点を経済性や合理性におくようになり、また教育面では、知識習得に重きがおかれ偏差値重視になるなどの結果、自己中心的で心の通わない人間社会が形成されているといわれております。

このような社会では、『マナー・礼儀』の欠如によって起こる人間関係の問題も多くなり、昨今ではこれらへの反省から人間本来の「心の教育」の必要性を訴える声がかまっております。

このような点を踏まえ、本検定では人間関係を良好に保つために必要な『マナー・礼儀』について、多くの方々に学習し身につけていただくことを目的としております。

そして学習の目標に、社会人になろうとする生徒・学生、新入社員や中堅社員など、各階層で求められる能力基準を1～3級の段階として設定しています。

私たちの考える ビジネスマナー

生徒・学生が社会に出る、職に就くということは様々なビジネスに新しく関わりをもつことでもあります。その関わりを良好に保ち、よき社会人となるためには、基本的なマナー・ルールを身につけておくことが必要になると考えます。

私たちは、ビジネスマナーを「一般社会において人間関係を良好に保ち、仕事を円滑に進めるために必要な、社会人としての態度・知識・技能」と定義し、また、ビジネスマナーの意味も単に「ビジネス場面での礼儀作法的なもの」に限定せず、社会人としてのものの考え方や、仕事への取り組み方の姿勢態度、ビジネス一般に求められる業務上の知識、そして礼儀、作法的なマナーに関する技能までを含めてとらえ、広義に「ビジネスマナー」として考えています。



ビジネスマナー能力学習の目標

級	基準	対象者(階層)
3	社会を構成している一員としての基本的態度・知識を身につけ、一般的マナー、初歩的なビジネスマナーの技能を理解し、実践できること	<ul style="list-style-type: none">●高校や専修学校高等課程在学中の方 または社会人になろうとする方●専門学校、短大、大学の入学初年度の方
2	ビジネス社会に必要な基本的態度・知識を身につけ、ビジネスマナーの技能の基礎を理解し、実践できること	<ul style="list-style-type: none">●専門学校、短大、大学在学中の方●就職活動をする学生の方●入社が内定した学生の方●入社(社会人経験)1年目の方
1	ビジネス社会に必要な一般的態度・知識を身につけ、ビジネスマナーの技能を十分に実践できること	<ul style="list-style-type: none">●就職する予定で、更に能力を高めようとする方●社会人経験2～3年目の方●中堅社員の方

ビジネスマナー検定の領域

ビジネスマナーは態度・知識・技能の三つに大別されます。検定試験では、社会一般やビジネス社会で必要とされる基本的な態度や知識を身につけているか、基本的技能を実践できるか、といった点を審査します。

三つの領域の内容は、以下のとおりです。

態度

社会一般やビジネス社会において、集団のルール、自己管理、学ぶことや働くことの意味をよく理解しているかなどの社会人としての自覚の有無、良識・規律意識など日頃の生活や仕事に対する取り組み方が正しいかが問われます。

知識

社会一般やビジネス社会において、業務を遂行するうえで必要とされる組織の意義や、その役割と責任、コミュニケーションの重要性、情報処理などの基本的な知識を有しているかが問われます。

技能

社会一般やビジネス社会で人間関係を円滑にすすめるための挨拶、言葉遣い、身だしなみ、来客応対、訪問、電話応対など一般的マナーやビジネスマナーの技能を理解し、実践できるかが問われます。

ビジネス マナー検定の 概要



試験の方法

筆記試験（解答は択一式）のみで審査します。

合格基準

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 態度要素……正解率50%以上 | } 総合正解率
70%以上 |
| 2. 知識要素……正解率50%以上 | |
| 3. 技能要素……正解率50%以上 | |

※各級とも100点満点として、合計得点70点以上獲得したものを合格とし、合格証を授与します。ただし、態度・知識・技能各要素の解答による得点が配分得点の50%に満たない場合は、不合格とします。

受験資格

学歴・年齢・性別その他の制限はありません。どなたでも受験できます。（当面は団体・学校単位受験のみとします。）

受験願書

願書は無料にて配布します。会場申請書の実施計画に基づき、送付いたします。試験実施の詳細は、要項（別紙）をご参照ください。

受験料

- 1級……4,100円
- 2級……3,100円
- 3級……2,100円（共に消費税込）

結果通知

結果報告書と合格者には合格証及び合格証明書を下記の要領で送付します。

団体・学校受験——団体・学校へ一括送付

合格証明書の発行

3通まで無料発行いたします。詳細についてはお問い合わせください。



合格証

合格証明書

学習・受験スケジュール例

高等学校3年生例（一部学校では選択科目に採用）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3級レベル学習			受験								
				再度学習			受験				卒業
				上級チャレンジ			受験				
				3級レベル学習			受験				
							再度学習		受験		卒業
							上級チャレンジ		受験		

専門学校例

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学初年生3級学習			受験								
				再度学習			受験				次年度上級受験
				上級チャレンジ			受験				
				上級チャレンジ						受験	
入学初年生・2年目学生2級学習			受験								
				再度学習			受験				次年度上級受験 2年目学生卒業
				上級チャレンジ			受験				
				上級チャレンジ						受験	
				入学初年生3級学習			受験				次年度上級受験
							再度学習		受験		
							上級チャレンジ		受験		
				入学初年生・2年目学生2級学習			受験				次年度上級受験 2年目学生卒業
							再度学習		受験		
							上級チャレンジ		受験		
				入学初年生3級学習					受験		次年度上級受験
				入学初年生・2年目学生2級学習					受験		次年度上級受験 2年目学生卒業
2年目学生1級学習			受験								卒業
				再度学習			受験				
				2年目学生1級学習			受験				卒業
							再度学習		受験		卒業
				2年目学生1級学習					受験		卒業

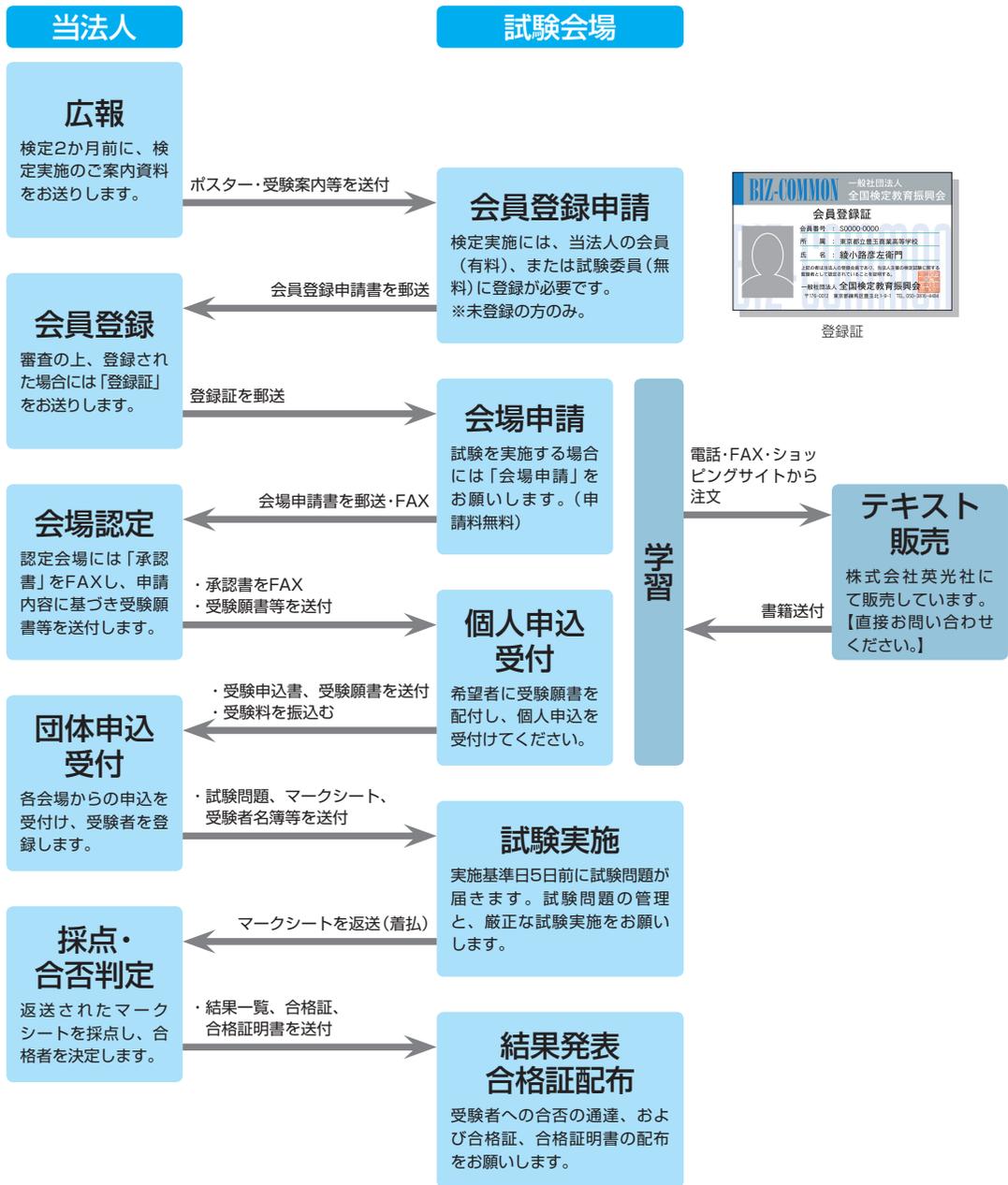
ビジネスマナー3級 カリキュラム例（短期集中3級受験可・全15コマ）

1	はじめに	マナーとは何か/社会の一員としての自覚/マナーの重要性/授業の進めかた/検定受験について
2	マナーの態度①	社会人としての自覚/学ぶものとしての立場/組織の中の自分/集団の一員としての基本行動/人間関係の意義と豊かな関係づくり
3	マナーの態度②	社会に生きる一員としての責任と自覚/自己管理とは何か/時間管理と健康管理/自立する大人としての良識ある行動
4	マナーの知識①	社会を構成する組織/組織の必要性和概要/政府・経済のしくみ/企業と経済のしくみ/現代政治のしくみ/民主政治の基本
5	マナーの知識②	集団のコミュニケーション/情報交換の手法/情報処理の基本/態度・知識編練習問題
6	マナーの態度③	第一印象の重要性/身だしなみと服装のマナー/感じのよい立ち居振る舞いの基本
7	マナーの技能①	立つ・座る・歩く/感じのよい挨拶/場面ごとの挨拶/実習【立ち居振る舞いの基本と挨拶】
8	マナーの技能③	集団のマナー/時間厳守と整理整頓/公共のマナー/言葉遣いの基本/感じのよい言葉遣いと会話ルール
9	マナーの技能④	敬語と接遇用語/間違えやすい言葉遣い/来客応対の基本知識/お客様を迎える心構え
10	マナーの技能⑤	接遇のマナー/お迎えからお見送りまでの流れ/お茶のすすめかた/実習【お客様のご案内・湯茶接待・お見送りまで】
11	マナーの技能⑥	電話応対の基本知識/電話会話の特性と注意点/電話のかけかた・受けかた/実習【電話をかける】
12	マナーの技能⑦	訪問の心構え/訪問の流れと基本ルール/文書のマナー/手紙文の基本知識/年賀状と暑中見舞
13	マナーの技能⑧	情報ツールのいろいろ/ディスカッションのマナー/話し合いの基本ルール/効果的な意見交換のしかた
14	マナーの技能⑨	冠婚葬祭のマナー/慶事・弔事のマナー/お見舞いのマナー
15	答案練習会	技能編総復習/模擬試験実施

*実習 [] は、実習形式での授業展開

資料請求・学習・受験のステップ

資料請求・検定受験手続きは簡単です。下記ご参照下さい。



受験者の声

●神奈川県高校 在校生

マナーを真剣に考えてみようとして先生に相談したところ、ビジネスマナー検定を紹介されました。学習が進むと、マナーがとても身近に感じられるようになり、2級に合格できました。実社会で役立つように、もっと勉強しようと思います。

●専門学校 在校生

当校では、マナーの授業に力を入れています。入学当初は言葉遣いもいろいろ加減でしたが、卒業年次には1級に合格する力がつきました。この検定試験で自分のマナーの修得状況を知ることができ、行動に自信がもてるようになりました。

一般社団法人 全国検定教育振興会

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北1-9-1-211 英光社内
TEL 050-3816-4484 FAX 03-5946-6945